

【千代田ソイルテック株式会社】

スパイラル工法の開発

開発のねらい

軟弱地盤に住宅を建設する際には、住宅を支える補強体を地中に埋め込む地盤改良が必要となるが、スパイラル工法の開発により、より支持力が高く安価な改良を実現する。

開発の概要

通常、地盤改良工事では、「柱状改良工法」や「RES-P工法」といった手法が多く用いられるが、今回開発する「スパイラル工法」は、補強体をねじ(スパイラル)状に形成して地中に埋め込むために、摩擦力が高い工法となっている。そのため、支持杭の本数の削減及びコストの削減が実現できる。

特長

- ・補強体の形状が「柱」状ではなく、「ねじ」状のため、摩擦の力によって支える力が強い。
- ・柱状改良と違い、残土が出ない。
- ・改良コストが低い。

用途

住宅や集合住宅などの小規模建築物の地盤改良工事に使用する。



柱状改良



スパイラル

お問い合わせ先

【所在地】 〒340-0823 埼玉県八潮市古新田325番地

【連絡先】 TEL 048-995-9876 FAX 048-995-9803 開発者 雨甲斐

<http://www.t-soiltech.co.jp/>

